

白鳥小節（しるとうやーぐわーぶし）

二揚

2/2

一、御船の高艫にアーシタリヌ

※うにぬたかとうむに

アーシタリヌ

白鳥小が居ちよんアーシタリヌヨ

※しるとうやーぐわーがいちよん

アーシタリヌヨ

白鳥やあらぬアーシタリヌ

※しるとうやーやあらん

アーシタリヌ

思姉のおしじアーシタリヌヨ

※うみないぬうしじ

アーシタリヌヨ

二、干瀬に居る鳥やアーシタリヌ

※ふいしにうるとういや

アーシタリヌ

満潮恨みゆいアーシタリヌヨ

※みちしゆうらみゆい

アーシタリヌヨ

我身やあかちぬアーシタリヌ

※わみやあかちぬ

アーシタリヌ

鳥どう恨むアーシタリヌヨ

※とういどうらむ

アーシタリヌヨ

三、二羽押し連れてアーシタリヌ

※ふたふあうしちりてい

アーシタリヌ

飛ぶる浜千鳥アーシタリヌヨ

※とうぶるはまちどうり

アーシタリヌヨ

たわふりて遊ぶアーシタリヌ

※たわふりていあしぶ

アーシタリヌ

夫婦千鳥アーシタリヌヨ

※みーとうちどうり

アーシタリヌヨ